

第7回たいせつ総合サービス杯争奪苫小牧支部軟式野球大会 サンダー・ベースボール・チャンピオンシップ開催要項

- 1 **主 催**
たいせつ総合サービス株式会社
- 2 **共催及び主管**
北海道軟式野球連盟苫小牧支部
- 3 **会 期**
令和7年8月31日から10月5日までの期間の日曜日に行う。
ただし、日程に無理が生じた場合、土曜日、祝日の開催もありうる。
- 4 **会 場**
苫小牧市内球場、支部管内町営球場
- 5 **出場チーム**
 - (1) 出場チーム数は概ね20～24チームとし、超えた場合は、日程を勘案し可能な限り参加を認め
る。
 - (2) 本大会のために編成し大会登録届を提出したチームとし、メンバーは監督・主将を含め25名以
内とする（ベンチ入りは25名）。ただし、支部登録A・B級単独チームの出場は不可とするが、
公平を期すためチームにおけるB級登録者の占有率は40%を超えてはならない。
 - (3) 社会人野球1名・大学野球連盟（札幌・北海道学生野球連盟）2名、連盟A級登録選手2名の計
5名以内の登録を認め、当日ベンチ入り選手は2名以内とし、バッテリーのポジションにはつけな
い。なお、40歳以上の選手は制限しない。（年齢基準日：2025年4月1日現在40歳に達している
者）
- 6 **適用規則**
 - (1) 支部取り決め事項のほか、2025年公認野球規則及び競技に関する連盟特別規則並びに北海道
大会に係わる事務処理要項を準用する。
 - (2) 試合はすべて7回戦とし、得点差によるコールドゲームは4回10点、5回以降7点差とする。
また、7回同点の場合延長戦は行わず、直ちにタイブレーク方式（無死一・二塁・継続打順）を行う。
この場合、準々決勝までは1回とし同点の場合抽選とする。準決勝以上は決着がつくまで行う。
 - (3) 1日5試合の場合、日没による継続試合を避けるため時間制限を設ける。90分を超えて新しいイ
ニングに入らない。同点の場合、直ちにタイブレークを行う。（方法は(2)のとおり）
- 7 **監督会議**
令和7年8月20日（水）午後6時 苫小牧市nepiaアイスアリーナ会議室（若草町）
- 8 **組合せ抽選**
監督会議の席上で行う。
- 9 **開会式**
監督会議を開会式と位置付ける。
- 10 **表 彰**
優勝・準優勝チームには、賞状・カップ（持ち回り）・レプリカ（取りきり）・副賞を授与する。また、
個人賞（最優秀、優秀、敢闘及び勝利監督賞）も授与する。
- 11 **大会参加料**
1チーム10,000円とし、監督会議の際に納入すること。
- 12 **使 用 球**
全日本軟式連盟公認球M号を使用する。（主催者が用意する）
- 13 **そ の 他**
大会運営を円滑に行うため、参加チームの協力のもとオフィシャル（スコアボード、カウント表示
等の大会本部補助員）を導入し、その人員配置はホームページ等で表示する。